2022 年以降に中途入社した職員の声

2023 年 11 月

愛知県土地開発公社

Ｑ１ 入社の決め手や、魅力を教えてください。

ワークライフバランスの充実が一番です。
前職は営業職のため土日出勤も日常でしたが、年間休日や家族休暇制度の充実に魅力を感じました。

(2022 年入社・30 代男性 / 前職・営業職)

公共性が高く、長く仕事を続けていくうえで安定性があることです。
異業種からの転職に不安もありましたが、特別な資格や経験が必要なかったこともあり、未経験であってもチャレンジできました。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・飲食業)

女性も安心して長期キャリアを積める職場だと思います。公共性が高い仕事であることも入社の決め手です。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・技術職)

Ｑ２ 職場の雰囲気や、休みのとりやすさはいかがですか。

困ったことがあっても、お互いに相談しあえる雰囲気です。 相互にフォローができているので、休みもとりやすい環境です。

(2022 年入社・30 代男性 / 前職・営業職)

チームで働き、相談しながら仕事を進められる環境で、雰囲気はいいと思います。
オンオフの切り替えができ、プライベートの予定も立てながら仕事ができる点も魅力的で、休暇もとりやすいです。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・飲食業)

休暇のとりやすさは魅力です。休日に交渉業務が入ることもありますが、有給休暇や夏季休暇を利用し、長期旅行の計画などもたてやすい職場環境です。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・技術職)

Ｑ３ 仕事のやりがい、面白さを感じるのはどんな時ですか。

用地交渉を通じて、地権者の方のご理解・ご協力をいただいたときは、達成感があります。また、行政の一端を担い事業の必要性や、いきさつなどを知ることも仕事の面白みです。

(2022 年入社・30 代男性 / 前職・営業職)

１年目ですので、経験が十分にありませんが、自分なりに業務の流れや、つながりが理解できたときに面白みを感じます。 さらに経験を積み、知識を広げたいです。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・飲食業)

社会資本整備の進捗に影響を及ぼす責任重大な仕事ですが、その分、やりがいも大きいと感じています。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・技術職)

Ｑ４ 仕事の厳しさ、難しさを感じるのはどんな時ですか。

地権者の方からの厳しい要望と、こちらの考え方をすり合わせながら用地交渉を進めるなかで、なかなかご協力を得られない時は、この仕事の難しさを感じます。また、ひとつの事業に多くの方々が携わっていますので、関係者との調整も大変です。

(2022 年入社・30 代男性 / 前職・営業職)

地権者の方にとって大切で思い入れのある家屋の移転などをお願いするときに、この仕事の厳しさや、難しさを感じます。このような時こそ、常に誠実で真摯に取り組むべき仕事であると痛感します。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・飲食業)

必要とされる知識が多く仕事に慣れるまでに時間がかかりました。 内容も専門的で初めは苦労しましたが、少しずつですが習得できています。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・技術職)

Ｑ５ 転職を検討されている方へ

転職したい理由は人それぞれだと思いますが、個人プレーで業績を伸ばし、それに見合った給与を得たいと考えている方には向いていない仕事です。 一方で、責任重大な仕事ですがメリハリのある働き方ができる職場です。

(2022 年入社・30 代男性 / 前職・営業職)

民間企業の異業種から転職を検討されている方は、特に不安が大きいと思いますが、未経験であっても学びながら仕事が進められ、分からないことも聞きやすい環境であることは大変心強いですよ。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・飲食業)

仕事に必要な知識が多く、分からないことや不安なこともありますが、職場には十分な知識をもった先輩上司の方がいらっしゃいますので、相談しながら解消していけば大丈夫ですよ。

(2023 年入社・30 代女性 / 前職・技術職)